

松村 ゆうき

[会派]

府中市議会

市政会

- ◆建設環境委員会 委員
- ◆学校施設老朽化対策特別委員会 委員長
- ◆議会報編集委員会 委員長



ゆうきの市政通信

第14号

●発行 / 松村ゆうき ●発行日 / 令和3年5月15日
〒183-0032 東京都府中市本宿町2-20-8 Tel.042-369-1166

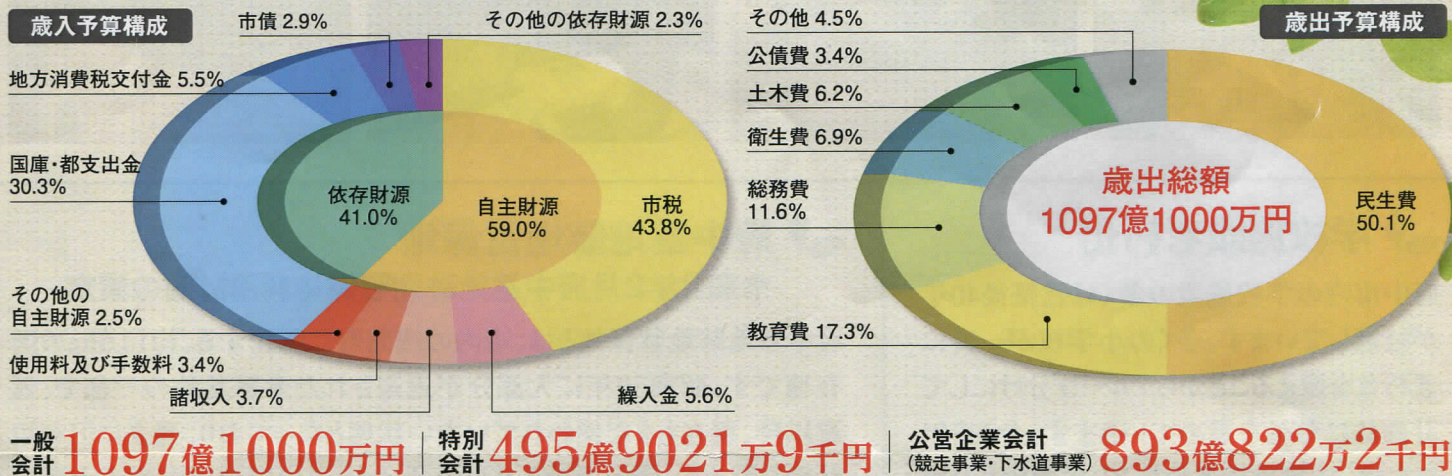
昭和60年2月28日
府中市本宿町生まれ

我が国では、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済や生活環境に大きな打撃を受けました。ごあいさつ
これからは、いかに感染の減少及び収束に向け取り組むことが急務であります。

今日に至るまで、緊急事態宣言が三回にわたり発令され、私生活では長期にわたり自粛する生活へと変化し、
今までに経験したことのない状況であったと思います。

その環境の中、府中市においては、緊急対応方針を策定し、過去にも多くの補正予算を編成して施策を展開しております。
引き続き令和3年度についても、市民生活と地域経済の回復に向けて各施策を進めていきます。

令和3年度 一般会計予算内訳円グラフ



令和3年度 主な事業と内容の抜粋

- 医療提供体制の支援に努め、円滑なワクチン接種に向け実施
- 発育・発達に関する相談に対応できる子育てひろばの開設
- フレイル対策など介護予防事業の充実
- 認知症地域支援推進員の配置
- 介護認定事務におけるRPA・ICTの活用や業務委託の導入
- 文化センター圏域に地域福祉コーディネーターの配置

健康・福祉

- 市内の新たな文化財の調査・活用の検討
- 郷土の森博物館の改修
- ICT教育の効果的な指導方法の確立
- 八小、一中の改築工事の着手
- 全中学校の体育館に空調設備の設置
- 小、中学校のトイレ改修の推進

文化・学習

- 家庭における省エネルギー対策の支援
- リサイクルプラザの整備基本計画の策定
- 危機管理の強化として災害発生に対応するため国土強靱化計画の策定

生活・環境

- 分倍河原駅周辺地区におけるまちづくり基本計画の実現に向けて基盤整備の取組みの推進
- 中心市街地の活性化に向け商業施設等のオープンによって新たな賑わいの創出
- 新型コロナウイルスの影響を受けている市内事業者への支援の拡充

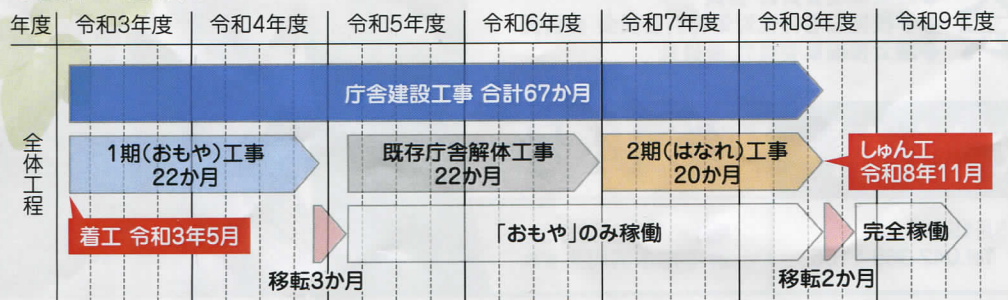
都市基盤産業

新市庁舎建設

※一部府中市HPより抜粋 ※現時点における想定で、今後変更される場合があります。

新庁舎については、令和3年5月より建設工事に着手していきます。計画では、現在の既存庁舎を解体しながら新庁舎を建設していきます。また新庁舎の「おもや」と「はなれ」は工事時期をずらしての施工となる予定です。また、新庁舎には「おもや・はなれ・通り庭・バス待合所・駐車場」等々、市民の活用にあたってより利便性の向上を図ります。

●全体工程計画



新庁舎の模型(現市役所1Fブースにあります)

西府町農業公園開設

この公園は、主に農業をより身近に感じて貰うことが出来る施設です。約3550㎡の敷地の中に農地、広場、ビニールハウス、体験学習施設などが整備されています。府中市に限らず農地が減少傾向にある中で、将来にわたり農地のある風景や環境を保全する貴重な施設になると思います。また、公園機能以外にも災害時の利用や学校教育での活用など多面的な機能にも期待しています。なお、今後の取り組みについては市の広報やHPなどを活用して発信してまいります。



学校施設老朽化

府中市内の学校施設の多くは建築後40年が経過しています。多くの小学校が一斉に老朽化を迎えることからグループ分けにして計画的に整備を進めていきます。令和3年度には、早期改築着手校として選定されている八小と一中の工事が進んでいきます。現在では仮設校舎の建設中です。また、並行して次期実施校の三小と六小の改築に向けては、基本構想や基本計画などを進めて行く予定です。今後も、児童生徒の学びの場の充実に向けて取り組んでいきます。



一中仮設校舎建設状況

府中基地跡地留保地

令和2年2月府中基地跡地留保地利用計画の策定

府中基地跡地留保地とは、市内の浅間町に所在する、約14.9haの国有地です。昭和50年に大部分が返還された米軍基地の一部で、返還以降、現在もまだ使われていない状態となっており、過去に旧利用計画を策定し、国へ提出しました。しかし、この旧利用計画の大部分を占める国の施設の移転計画が中止となりました。その後、平成27年度より改めて留保地の利用の方向性等について検討し、新たな利用計画を策定し、改めて国へ提出しました。

本市の持続的な発展に向けて、「多様な活力の創出」、「良好な住まい・暮らしの環境の確保」及び「スポーツ・健康・文化の増進」の3つのテーマを実現するゾーンを設定し、将来を見据えた、地域及び市全体の活性化に資するエリアを目指しています。今後は、この利用計画に基づく土地利用の実現を目指して、取組を進めていきます。



美術館通りから見た府中基地跡地留保地